

## 平成24年度局配分枠予算について

消 防 局

### 1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

消防局では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の教訓を踏まえ、京都市民の安心・安全を守る消防力の維持向上及びいざという時に自らのまちは自らで守るという理念のもと、自主防災組織をはじめとする市民の災害対応力の向上に資する事業について、重点的に予算配分を行った。

さらに、東日本大震災において、命を顧みることなく活動された消防団員の活躍を受け、人員の確保だけでなく、その活動能力の向上を図るため、平成23年度予算において、国の第3次補正予算を活用した装備の充実を行うほか、より魅力ある消防団づくりを推進する事業を展開する。

また、高齢化に伴い増加の一途をたどる救急需要に対応するため、新たに救急隊を増隊することをはじめ、救命率向上のための事業を展開する。

### 2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

#### <新規事業>

普通救命講習入門コースの創設	3,800 千円
自主防災スーパーリーダー（仮称）の養成	1,000 千円